１月～５月業務報告

１／　７　仕事始め
　１５　企画運営部会　・平成 25 年度事業計画外
　２８　大井川漁場管理運営協議会
　　・漁業権更新に伴う規則等の確認外
　３１　監事会（24 年度下期、決算監査）
２／　６　組合員資格審査委員会
　〃　河口産稚鮎需給調整会議（天竜川漁協）
　２０　第１回役員会　・総代会提出議案の審議外
３／　１　あまご解禁
　　９　琵琶湖視察（２業者及び安曇川上流の視察）
　１６　通常総代会（プラザおおるり）
　１８　焼津水産高校に河口産稚あゆ 30ｋｇ配給
　２１　第１回放流（伊久美川、河口産 100ｋｇ）
　〃　中部電力と伊久美川魚道立会い
　２２　平成 25 年度大井川砂利対策協議会へ出席
　２５　第２回放流（伊久美川、河口産 110ｋｇ）
　２６　第 58 回県内水面漁連通常総会へ出席
４／　１　島田土木事務所と工事打合せ
　　４　放流場所の調査
　　５　有害鳥獣駆除開始（～5/31、カワウ 150 羽）
　　９　新大井川漁協へ河口産あゆ 100ｋｇ配給
　〃　第３回放流（伊久美川、河口産 90ｋｇ）
　１１　企画運営部会
　１４　河口産稚あゆ採捕終了（採捕数 530ｋｇ）
　１５　カワウモニタリング調査①（３地点、６名）
　〃　新大井川漁協へ河口産あゆ 100ｋｇ配給
　１６　伊久美川テグス張り（中平～川口　約 80 本）
　〃　県内一斉カワウ追い払い（～4/25）
　１９　島田土木事務所長外と協議　・河川工事等
　２２　第４回放流（本流３か所、人工ふ化 300ｋｇ）
　２３　島田土木と工事打合せ
　〃　大井川河川敷地利用協議会（国交省）
　２５　第５回放流（本流３か所、人工ふ化 300ｋｇ）
　２６　カワウモニタリング調査②（３地点、６名）
５／　９　第６回放流（伊久美川、琵琶湖産 300ｋｇ）
　　及び伊久美小児童による放流体験
　１０　関係会社へ挨拶廻り・警察署へ取締協力依頼
　１５　組合員資格審査委員会（新規加入者の審査）
　１８　伊久美川魚道土砂排除
　１９　第７回放流（本流、大代川、人工ふ化）
　２１　小・中学校へ釣り教室の案内
　〃　第２回役員会　・資格審査、釣り振興大会外
　〃　監視計画の打合せ
　２４　玉石還元作業
　２８　監視員事前研修①

ご協力をお願いします。

鮎釣り教室開催にあたり、使わなくなった鮎竿・おとり缶・玉網等がありましたら、組合にぜひご提供ください。また、友釣りの指導員も数名、大募集しています。（基本的な技術の指導です。）

組合からのお知らせ

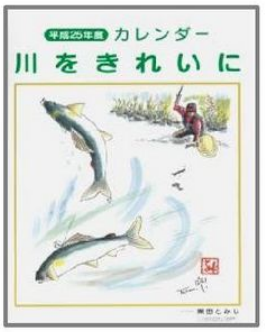
鮎釣り大会開催日

静岡県大会　６月３０日（日）　興津川
地区大会　７月２０日（土）大井川本流（予定）
一般大会は川況により開催を判断します。（８月下旬）
各種大会の詳細はホームページで随時お知らせします。

投網・たも網　9月1日解禁

たも網・投網を希望される組合員は**８月２０日**までに担当地区長までお申し込みください。
尚、申込状況によってはご希望に添えない場合があります。

２０１４年　漁協カレンダー



カレンダー（県内河川釣り場・風景の写真）好評につき、来年分を有料でご用意できることになりました。
ご希望の方は８月末日までに希望部数を組合へお申し出ください。

※　今年のカレンダーです。

Ａ２判（７枚綴り）１本４００円
表紙は黒田とみじさんの鮎のイラストです。

編集後記

蒲焼が食べられなくなる？心配する声が大きくなっています。
ウナギの漁獲量を基に推定すると、最近３世代（１２～４５年）の間に７２%～９２%も減少した計算になると言われています。ウナギ資源を天然漁獲に依存していることで、種苗の漁獲量が生産量を規定してしまうことも原因の１つかもしれません。卵から養殖して育てる研究も進んでいますが…今号は近い将来絶滅が危惧される天然ニホンウナギについて考えてみました。　（小林）

釣り情報（テレホンサービス）
0547－32－9240（自動応答）
公式ホームページも大幅にリニューアル！
ぜひご利用ください。